他協会の方々が浜美荘を訪問され

山都町身体障害者

フッ素うが

Ü

2 月 19 日、

の大会で優秀な成績を収めら 祭などの活動をされており、

れて

各種 歌謡

保健師からうがいの説明を聞き、

音楽に合わせて、

達15名です。

子ども達は、

先生や

実施したのは

1・2年生 物洗口事業が始まり

ブクうがいを上手にして

 $\epsilon \sqrt{}$ ま ブク

フッ化物洗口は、

フッ素が歯

南京玉すだれや健康ダンス、

美

い舞踊やカラオケなど様々な演

に浸透し、

歯の質を高める効果が 日頃の歯みがきとフッ

ンドゴルフやゲ

した。

協会のみなさんはグラウ

DVは大人だけの

まちの神脈部題

災組織と木原谷地区自主防災班に 助成事業により、 ることを目的としたコミュニティ 材の整備が行われました。 投光器や発電機などの防災用資機 の健全な発展を図 滝上1区自主防

☐ 🖶 PP mmm 🖈

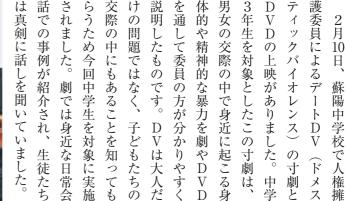
多くなっているとの事。 に準備などをして行 も多く、それによる山岳遭難者が 最近は登山ブ と話されていました 登山の際は登山者も十 の時には救助に全力を ムなどで登山 ってほ 消防隊員 分







生を対象としたこの寸劇は、 バイオレンス)の寸劇と DVは大人だ ・ました。 生徒たち やす







機材の整備を行いました宝くじ助成事業で防災資 益城消防組合本部による山岳救助 実際の岩壁で

仏原にある岩壁で上

訓練が実施されました 救助隊の設置を見越して訓練を 上益城消防本部では来春の山

として、 化が期待されま 自主防災班の、今後の益々の活性 宝くじ社会貢献広報事業費を財源 このコミュニティ助成事業は、 区自主防災組織と木原谷地区 が助成決定を行うもので、 財団法人自治総合セ

練しました。

岳での事故に備えた搬送などを訓

)登山や、

岩壁の降下

Ш

行っており、

訓練は15人の消防隊

が2日に分けて実施。

山岳地帯

木原谷地区自主防災班

滝上1区自主防災組織



潤徳小学校の他に、 始まりまし 2年生でも 清和小学

劇で、子ども

ちょっとジョ

ŋ

クありの楽し

問は去年に引き続き2回目とな

今後も交流が続いてい

ってほ

予防により効果が期待できます。

町内の小学校ではこの3月に

化物洗口を行うことで、

むし歯の

目を披露され、

入所者の皆さんも

大変喜ばれていました。

今回の訪

学校への 洗口は現た。フッ化物 入が進め 内の小・中 在、熊本県 導



中学生も喜 ブライズで披露、

聞かせの会

九州のへそで思いを叫ぶ

中3年生の久枝凜花さんが作った 他、保護者OB、児童の姉など様 うことで、3月5日の業間の時間 にクラス毎に読み聞かせを行って で、第1第3水曜日の朝自習の 「どろぼうの息子」。シナリ に披露しました。お話のタイト に、スペシャルバージョンを全児童 蘇陽南小の読み聞かせの会「ブ 6年生がもうすぐ卒業と ズ」は、現在 伴奏にのせて、歌あ り踊りあ オは蘇陽 ルは 時間



るぞ。」 距離を歩き展望所へ向かい 蘇陽峡に向かって叫び、 将来の夢のほかにも の夢や目標を考え臨んだ当日は、 が自分の思いを大声で叫びまし 校を出発した生徒は、 されています。 深めてもらうため5年前から実施 これから大人になる自覚を生徒に る立志式が行われました。これは、 る生徒たちから 所で蘇陽中学校の2年生生徒によ 展望所では、 作文の授業などを使って将来 ったそれぞれの志を 蘇陽峡の長崎鼻展望 らは歓声と拍手が沸って叫び、聞いてい 早朝から蘇陽中学 生徒一人ひとり 「親孝行をす 約5キロ まし 0)